

2024年度 オンライン研修
「多様性が活かせることばの教育」研修A
「文化間移動をする高校生の日本語指導」

講義「進路選択の幅を広げる 日本語の力を育む」

宮城教育大学 教育学部

国際教育研究領域 市瀬智紀

ichinose@staff.miyakyo-u.ac.jp



高等教育機関等へ入学するための日本語能力について

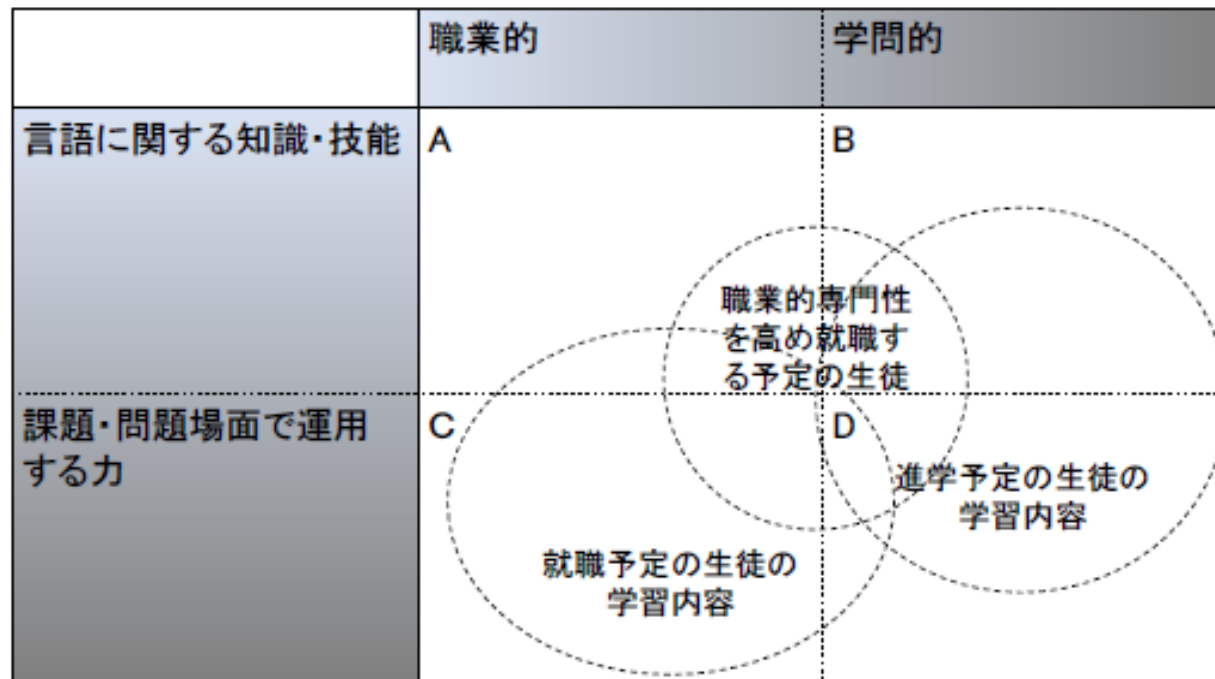
https://www.moj.go.jp/isa/applications/resources/nyuukokukanri07_00022.html

- ◆大学等へ入学する場合
- 留学生が大学(短期大学及び大学院を含む。)、大学に準ずる機関又は高等専門学校において日本語で授業を受け又は研究の指導を受けようとする場合(専ら日本語教育を受けようとする場合を除く。)は、必要な日本語能力として、下記のいずれかに該当することを目安とします。
- 1 公益財団法人日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施する日本語能力試験(JLPT)N2以上の認定を受けていること。
- 2 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(日本語(読解、聴解及び聴読解の合計))において200点以上取得していること。
- 3 公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施するBJTビジネス日本語能力テストにおいて400点以上取得していること。

高等教育機関等へ入学するための日本語能力について

- ◆専修学校、各種学校又は設備及び編制に関して各種学校に準ずる教育機関へ入学する場合
- 留学生が専修学校、各種学校又は設備及び編制に関して各種学校に準ずる教育機関において教育を受けようとする場合(専ら日本語の教育を受けようとする場合を除く。)は、法務省令上(平成二年法務省令第十六号の表の法別表第一の四の表の留学の項の下欄に掲げる活動の項の下欄第五号)、留学生の日本語能力に関して下記のいずれかに該当していることが求められます。
 - 外国人に対する日本語教育を行う教育機関で法務大臣が文部科学大臣の意見を聴いて告示をもって定めるものにおいて一年以上の日本語の教育を受けた者であること
 - 専修学校若しくは各種学校において教育を受けるに足りる日本語能力を試験により証明された者(注)であること
- (注)以下のアからウのいずれかに該当する者
 - 公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験(JLPT)のN1(1級)又はN2(2級)に合格した者
 - 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(日本語(読解、聴解及び聴読解の合計))の200点以上を取得した者
 - 公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施するBJTビジネス日本語能力テストの400点以上を取得した者
- 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校(幼稚園を除く。)において一年以上の教育を受けた者であること
- なお、1又は3に該当する者については、法務省令上、日本語能力を試験により証明する必要はありませんが、志望学科の教育課程を履修しうる日本語能力として、日本語能力試験(JLPT)N2相当以上の日本語能力を明らかに有していない場合は、在留諸申請の審査において本来活動を行う能力がないものとみなされる場合があります。

生徒に合わせて言語の知識・技能と言語を運用する力を高める(ガイドライン25頁)



教科指導 「国語」

高等学校学習指導要領
(平成30年告示) 解説
国語 14頁

各科目の「内容の取扱い」に示された各領域における授業時数

	〔思考力, 判断力, 表現力等〕		
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
現代の国語	20～30 単位時間程度	30～40 単位時間程度	10～20 単位時間程度
言語文化		5～10 単位時間程度	【古典】 40～45 単位時間程度
			【近代以降の文章】 20 単位時間程度
論理国語		50～60 単位時間程度	80～90 単位時間程度
文学国語		30～40 単位時間程度	100～110 単位時間程度
国語表現	40～50 単位時間程度	90～100 単位時間程度	
古典探究			※

(※「古典探究」については、1領域のため、授業時数を示していない。)

「国語表現」と進路形成

＜「自分」を表現しよう 面接・自己PR＞（東京書籍P68）

- ・自己分析を行い，第三者の意見も踏まえて，客観的に「自分」を把握する。
- ・志望理由書・履歴書の作成，模擬面接などで，相手に伝わるように「自分」を表現する。
- ・説得力のある提案をしよう

＜説得力のある提案をしよう＞（東京書籍 P154）

- ・提案内容を受け入れてもらうために，効果的で印象的なプレゼンテーションの仕方や，相手の心を動かすのに必要な身体表現（発声・身振り）や態度などについて学び，説得力のある表現について理解する。

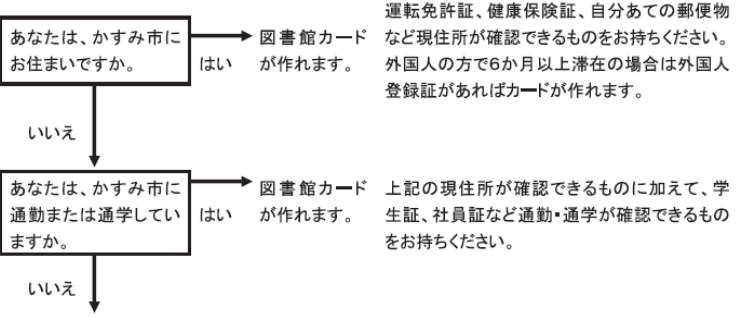
「現代の国語」と進路形成

<話す・聞く> <発想を広げて課題を見つける (東京書籍 P170)>

- 探究学習の概要を理解する
 - 探究学習の四つのステップと、その内容を確認する。(コラム—探究学習へのアプローチ) 3思考・発想を広げる方法にはどのようなものがあるか、確認する。更に、「マッピング」を使った活動の例と、「ブレインストーミング」と「カードによるグルーピング」を使った活動の例を参考に、学習を進める
-

N2/N1の実用的な生活 場面での読解

かすみ市立図書館利用案内
図書館カードの新規作成
図書館カードの更新
図書館カードの貸し出し



図書館カードは作れませんが、館内での図書の利用は可能です。

★図書館カードの更新

図書館カードの有効期限は3年間です。有効期限が過ぎる前に、カードの更新をしてください。更新に必要なもの：古いカードおよび新規申込時と同様の証明書をお持ちください。
※古いカードで借りたまま返していない貸し出し図書がある場合は更新できません。

★貸し出し冊数

図書(本・雑誌)	1人5冊まで
CD・カセットテープ・ビデオテープ・DVD	1人3点まで

合計8点まで貸し出しできます。
※ただし、雑誌の最新号は貸し出しできません。

★貸し出し期間

図書(本・雑誌)	2週間以内
CD・カセットテープ・ビデオテープ・DVD	1週間以内

※貸し出し期間の算定は、貸し出し日の翌日からとなります。
※貸し出し期間は、申し出のあった日から2週間だけ延長することができます。
電話でのお申し出も受け付けます。
(ただし、期限切れや予約が入っている図書の延長はできません。また、CDやビデオなどの視聴覚資料の延長はできませんのでご了承ください。)

問題 13 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

勝ち組、負け組って何だろう。
春先は入学や就職など、進路が決まったり決まらなかったりする季節である。ゲームならルールがあって明確だ。しかし、われわれ「人」の勝ち負けに、世界共通の基準などあるのだろうか。勝ち負け——つまり成功の基準は、人によりさまざまはずだ。同じ一個人でも時と場合によっては、ちがってくる。

(中略)

試験は合格が「勝ち」で不合格は「負け」。資格試験であれば、取得できれば成功、できなければ不成功。とてもわかりやすい。

ただ、これも試験そのものの基準であって、人を組分けする基準ではない。受験者はそれぞれ個別の事情や目標をもっている。受験に至るまでの、そのような一切(注1)を評価するのは本人であり、他人がとやかく言う問題ではない。

では、どうしてまわりの評価や基準が気になるのだろうか？それは、自分の中で成功の基準を持っていない、意識していない人が多くなっているからではないか。毎日の生活の中で、何ができればいいのか、どう感じるのが幸せなのかを、ちっとも考えなくなっているからではないか。

自分の基準がないから、まわりを気にする。他人と比べるから、勝ち・負けの発想に傾いてしまう。しかもその際、他人の基準を使うから、どうしたってストレスがたまるし、勝つよりは負けるほうが多くなる。

私自身、30代までは、まわりの評価を基準にしていた。そしてあるとき「一生こうして生きるのか？」と考えたら、そもそも「自分はどう生きたいのか？」を、まじめに考えたことすらないことに気づいた。

その後、会社を辞め、独立もしてみた。再就職も何社かした。だが、たいして変わらなかった。今にして思えば、そのとき自分がやったことは、「まわりを変える」ことであって、肝心の(注2)「自分を変える」ことではなかったからだ。

40半ばを過ぎ「自分の成功基準を持つ」大切さに気づいた。生活の中に数々の成功基準を持つことで、一日の生き方は、どんどん意識的なものになる。たとえば、朝早起きできれば成功、その後ジョギングをして、道すがら(注3)何か発見があればこれもまた成功、気持ちよく仕事に行ければ大成功、夜仲間と飲めれば大成功！といった具合だ。

われわれは(注4)われわれ自身の「ゲーム」の主役だ。ルールは自分で決めて打ち込めば、毎日(注5)はスリリングで楽しいものになる。

(三好隆宏「私の視点」2008年3月12日付け朝日新聞朝刊による)

日本語能力試験 N2 (問題例から)

違いを学習する、
答え合わせする
だけでは、無味
乾燥

問題7 次の文の()に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

13 最終のバスに間に合わなくて困っていた()、運よくタクシーが通りかかり、無事帰宅できた。

- 1 あげくに 2 ために 3 とたんに 4 ところに

14 親が他人をいつも()子どもも人をうらやむようになるというのが父の^{くち}癖^{くせ}だった。

- 1 うらやんでばかりいると 2 うらやんでばかりいても
3 うらやんだだけだと 4 うらやんだだけでも

現場でどんな工夫をされていますか？

15 ふだん感情を表に出さない彼が()な()に()★()よほど良いことがあったのだろう。

- 1 みると 2 ところを 3 いる 4 喜んで

16 ^{たなか}田中選手が今シーズン()★()のニュースを見て驚いた。

- 1 ^{けが}彼の怪我 2 ^{かつやく}活躍するのを
3 楽しみに待っていた 4 だけに

文末表現の習得は国語の読み取りに最も影響する (N2文法)

～おそれがある

- 今夜は大雪の恐れがある。

～ざるをえない

- 生きるためには働かざるをえない。

～しかない

- お金がないので歩いて帰るしかない。

～ずにはいられない

- 好きなゲームソフトが並んでいて、買わずにはいられなかった。

～ないではいられない

- あの人の冗談には、だれもが笑わないではいられない。

～に違いない

- 確認したところ、ミスがあったにちがいない。

～ところに

- 出かけようとしていたところに、雨が降り出した。

～とたんに

- 仕事を始めたとたんに、停電がおこった。

～あげくに

- さんざんお金をつかったあげく、家をでて行ってしまった。

～たびに

- 父は出張のたびに、お土産をかってくる。

～最中だ

- テレビをつけたら、試合の最中だった。

～ところへ

教科（理科）で用いられる表現の多様さ ガイドライン41頁

表現の多様性と文の複雑さ - コラムの文章「血糖濃度を調節する仕組み」を例に

表現の例)

～が～である／～を～という

～として

～によって、～により

～のみならず

～場合もある

文構造の例)

受け身文が多い

条件文が多い

主部の名詞修飾句

述部が複数含まれる句

取り込まれる、分泌される、貯蔵される

血糖濃度が上昇すると～、はたらかなくなると～

濃度を上げるグルカゴンというホルモンが

～が不足したり～がなくなったりすると～

～に比べて

- 昨年に比べて米の生産量が多くなっている。

～に加えて

- 電気料金に加えて、ガス料金まで値上がりした。

～にともなって

- 台風が近づくのにもなあって、雨風も強まっている。

～にあたって

- 実験を始めるにあたって、説明があった。

～たところ

- 検査したところ、異常はなかった。

日本語能力試験（N2/N1）の指導にあたって

学習する前に語彙・文法が既習なのか、未習なのかチェックする。

文法では話し言葉と書き言葉の区別を活用して、話し言葉はできるだけ運用につなげる。

外国人生徒は音声で例文を繰り返し耳にすることが少ないので、声を出して音声で覚える。

例文の暗記は悪いことではない。

無味乾燥とした使い分けの違いを理解することについては、YouTube上に楽しい解説がある。

2級1級の語彙・文法リストを手元に置き、教科で出現した語彙・文法との重なりをチェックする。

教科書本文

大修館書店『新編国語総合』一九六ページ
「何のために「働く」のか」 姜尚中より

⑩ 自分自身に「私はなぜ働いているのか」と問うてみる**ことがあります。**すると、いろいろ考えた**挙げ句、**他者からのアテンションを求めているから、という**答えが返ってきます。**
……



リライト（ルビ付き）

⑩ 自分自身に「私はなぜ働いているのか」と**聞いてみます。**すると、いろいろ考えた**あとで、**他者からのアテンションを求めているから、という**答えになります。**……

ガイドライン72頁

実践例1 教科学習支援 日本語の統合学習の実践例 東京都 昼夜間定時制 高等学校 「教科と日本語の統合学習」国語科

- 活動展開例1
- 単元「資料を見て文章を書こう」
- (東京書籍『新編 現代の国語』)
- 資料を読み解く(どの言語でもよい)。
- →「型」による表現練習→日本語で作文
- 母語で作文→日本語で作文でもよい。
- 活動展開例2
- 単元「気になるニュースについて話そう」
- (『新編現代の国語』)
- ニュースを選び、メモをとる(何語でも)
- OK。→発表メモを書き(日本語で)、伝わるように話す

ガイドライン72頁
 実践例1 教科学習
 支援 日本語の統合
 学習の実践
 例東京都 昼夜間定
 時制 高等学校
 「教科と日本語の統
 合学習」国語科

日本語表現練習のための
 ワークシート例

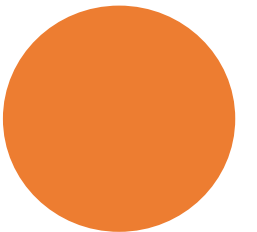
<p>P133 Aさんの分析メモ</p> <p>・「友達との友情をはぐくむ」と考える人____、日本では____%を超え他の国と比べて____多い。一方フランスでは、16.3%と____少ない。</p> <p>・「職業的スキルを身につける」と考える人____、日本____5か国中____少ない。</p> <p>・「一般的・基本的知識を身につける」と考える人____、欧米が____、アジアの日本と韓国は4位と5位。</p> <p>・「自由な時間を楽しむ」____、日本____5か国中____多い。</p>	<p>★</p> <p>～と比べて</p> <p>一方</p> <p>圧倒的に</p> <p>極めて</p> <p>最も</p> <p>いちばん</p> <p>～中</p> <p>上位/下位</p>
<p>★「____」と考える人は、～～～/「____」は、～～～。</p> <p>★【国】では____%と、多い。一方、【国】では____%と、少ない。</p> <p>★【国】は【<u>国</u>】か国中で____。</p>	<p>←</p> <p>←</p> <p>←</p>

ガイドライン74頁 実践例2 教科学習支援 教科の用語・表現の補習の実践例 兵庫県立加古川南高等学校 語彙プリント等による日本語指導と教科学習支援

- 国語科の場合
- ①教科書を生徒の日本語の力に応じてリライト
- 語彙・表現をやさしい日本語に、文体を敬体に書き替える。ただし、教科担当教員が学んでほしいと要望する語彙・表現はそのまま利用する。
- ②「語彙プリント」（語彙・表現のワークシート）を作成（右上に例）
- 読み方と一部の意味を調べて記入（母語で）
- ③リライト教材を音声教材化
- 音声を聞きながら語彙プリントの文字と一致させて語彙・表現を確認

単語プリント 1年「国語総合」 「水の來源」 教科書P48～

新しい単語	読み方	意味
鹿おどし		鹿威し(ししおどし)=酒水(モ教科書P48参照)
変嬌		変嬌がある
けだるさ		形容詞→けだるい(気怠い)
シーソー		
水受け		



N2 多義動詞やカタカナ語の確認

多義動詞

- 商品が出る。
- 影響が出る。
- 記録が出る。
- 試合に出る。
- 指示を出す。
- 水を出す。
- 本を出す。

カタカナ語・外来語

- アレンジする。
- キャンセルする。
- フォローする。
- ダメージがある。
- ストレスがたまる。
- シンプルな答え。
- プライバシーがある。

実践例 2 兵庫県立加古川南高等学校 教科学習支援

語彙プリント等による 日本語指導と教科学習 支援

	教科科目	日本語科目	学習内容
1年次	家庭基礎、保健、生物基礎、情報Ⅰ、現代の国語	言語文化	教科の重要語句を「漢字・語彙」として、文法項目を「作文」として学習
2年次	世界史A、地理A、保健	日本事情	重要語句を「漢字・語彙」として学習
3年次	現代マナー	日本探究	「漢字・語彙」として学習

教科の重要語句の学習支援の工夫

①語彙プリントによる各科目の理解に必要な重要語彙の学習

繰り返し載せて何度も目に触れさせ定着を促す。

日本語の知識・技能もあわせて高められるように工夫

(例：次の生物基礎のプリント、清濁の違いに注目させる意図で選択肢が作られている。)

②上記プリントの語彙のテストの実施

問題 III ()にはどれが入りますか。1~4 から一つ選びなさい。(1x 10)

① 生物は生命活動に()を利用する。

1. エネルキー 2. エネルギー 3. DNA 4. DMA

② 生物でないものの例として()土、水などがある。

1. ウイルス 2. ウィルス 3. ウイレス 4. ウィレス

③ ()は肉眼でも見える。

1. ゾウリムツ 2. ソウリムシ 3. ゾウリムシ 4. ンウリムシ

N2「読解」のキーワードと教科の学習語彙

環境

- 環境
- 二酸化炭素
- 紫外線
- 酸性雨
- 循環型社会
- エコロジー
- 環境ホルモン
- 循環型社会
- 砂漠化
- 省エネ
- 温室効果ガス

生命

- 生態系
- 外来種
- 食物連鎖
- 絶滅危惧種
- 孵化
- 遺伝する
- 捕食する
- 駆除する
- 危機に瀕する
- 微生物
- 細胞

『生物』教科書の語彙レベル

<遺伝的変異が生じる仕組み>

- 合成されるタンパク質の違いは、その個体の形質に影響を及ぼすことがある。DNAの塩基配列が異なっても、合成されるタンパク質に変化が生じない場合を中立という。
- 突然変異のほとんどは、DNAが複製されるときに生じるいわば複製の誤りである。紫外線や放射線、熱などの物理的な刺激や、人為的にもたらされた特定の化学物質などによっても生じる。
- 突然変異は体細胞にも生じるが、その影響は一世代限りで、変異は次世代にはつたわらない。しかし、生殖細胞の染色体やDNAに突然変異が生じると、接合（受精）を通して遺伝的変異が次の世代に伝えられる。
- 遺伝的変異には、アサガオの花の色や形態のように種子を通して子に受けつがれるものがある。
- 生物基礎：東京書籍『生物』より

日本語能力試験
(N2/N1)の聴解と高校生
のキャリア形成場面

イベントに関する
内容

商品・サービス
に関する内容

経済・お金に関
する内容

手続きに関す
る内容

仕事や勉強に
関する内容

JLPT問題例

教科指導の中で行いたい取組1

足場架け(スキヤフォールディングス Scaffoldings)

生徒A	生徒B
教科の力、日本語力が一定程度あるが、学年相当とは言い難い。	教科の力、日本語力ともに遅滞している。
<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> キーワードに対訳語を与える。<input type="checkbox"/> 複文を事前にチェックする。<input type="checkbox"/> 音声を聞かせる。<input type="checkbox"/> 漢字にルビを振る。<input type="checkbox"/> 重要部分を拡大する。	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> リライトする。<input type="checkbox"/> 短文に直す。<input type="checkbox"/> 出現語彙に対訳語を与える。<input type="checkbox"/> 重要部分を拡大する。<input type="checkbox"/> イラストを工夫する。<input type="checkbox"/> 関連動画を探す。

教科指導の中で行いたい取組2 フォーカス・オン・フォーム Focus on form

目標となる語彙・表現を口頭で繰り返す。

目標となる語彙・表現をカードで提示。

意識化する語彙・表現をアンダーライン

学んだ表現を使ったタスクを意図的に設定。

目標となる語彙・表現を意識化するように生徒に促す。

目標となる語彙・表現をマップ化する。

口頭リライト

要約リライト

全文リライト

ポイントリライト

注釈リライト

光元・岡本（2006）

教科指導の
中で行いた
い取組③
リライト
（Rewrite）
の種類と方
法

教科指導の中で行いたい取組4 母語の活用

母語通訳者の配置

教科内容、学習語彙の翻訳を与える。

日本語でやりとりし、日本語で表現する。

日本語と母語をつかってやりとりし、日本語で表現する。

日本語と母語を使ってやりとりし、日本語と母語で表現する。

キャリア形成事例 私立高校 普通科

- O.Y.さんは、中国で通っていた高校を途中で辞めて来日し、私立高校に入学。
- 日本語はあまり話せなかったが、**学習意欲がとても高く**、授業の予習・復習を欠かさなかったほか、母国出身の先輩のアドバイスを受け、授業でわからなかった箇所を積極的に先生に質問することを心掛けた。
- 定期テストでは、国語、歴史には苦労しましたが、**数学、英語、化学、生物などでは、毎回良い成績**を収めることが出来た。学校以外でもいろいろな方法で学習を進めた。日本語夜間講座、サポーターと教科の勉強をした。オープンスペースで自習中に知り合った日本人男性とも日本語の勉強をした。本人曰く「日本語の勉強と教科の勉強が同時に始まったので大変だった」。
- **理科、特に生命科学の分野**に関心が高く、顕微鏡や解剖用のキットを買い揃えて自分で釣った魚を解剖して**観察することにも熱中**。
- 医科薬科大学の生命学科に**推薦入試で進学を果たした**。毎日、ほぼ12時間以上研究室で実験。将来研究者になることを目指して大学院に進学。

キャリア形成事例 公立高校 通信制

- 以下の事例は宮城県国際化協会編「外国籍児童生徒サポート事例集～多文化な子どもたちの未来をひらくために～」改編
- S.S.さんは中学校卒業後に来日し、国際協会の日本語講座で日本語を学んだあと、**通信制の高校に進学**。
- 通信制の高校は、普段は学校へのレポート提出を中心にして学習を進め、スクーリング、試験を受けて単位を取得する必要がある。**学校に提出するレポートの作成を、支援者のサポーターの協力を得ながら進めた。**
- わからない箇所は、**スクーリングの時に高校の先生が丁寧に指導**してくれた。
- 母国の地元には日本の自動車会社の自動車製造工場があった。高校卒業後の進路は、自動車整備の専門学校で技術を身につけてT社の車を整備したいという希望を持っていた。
- **父親が専門学校の入試手続きを進め、**高校卒業後は、自動車整備を学ぶ専門学校に進んだ。現在は自動車メーカー系列の整備工場で働いている。

中学校
教科学習

中卒資格
高校進学

高等学校
教科学習

上級学校進学
専門資格取得

言語能力の向上

日本語教室
特別の教育課程
JLPT対策
TOEIC(英語)

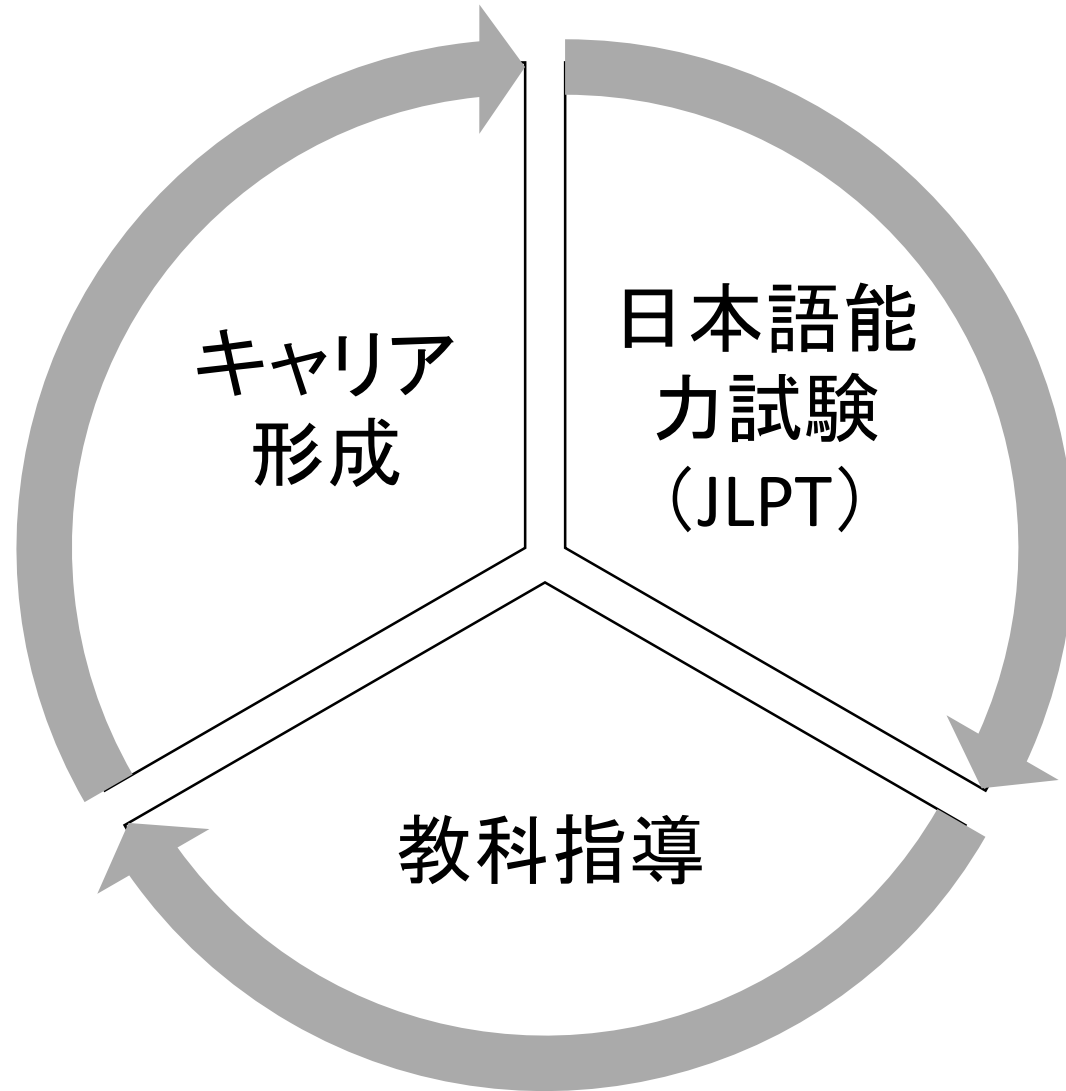
新学習指導要領；
特色ある教育課程、社会に開かれた教育課程、資質・能力の形成にポイント

日本人生徒との協働の場の設定

教科学習
部活動
修学旅行
特別活動
総合学習・探究学習の活用
(課題研究)

地域コミュニティによる包摂

地元職場体験
企業インターン
地域課題とのマッチング
プロジェクトへの参加
地域団体・NPO団体との協働



学校内で担当者が異なることもあって、相互に関連づけられていないことが現状の課題：
指導の関連性をつけること